

「異彩があふれる、異才がひかる、偉才がのびる」

高野山 大学の すゝめ

2017



002

- 02 こんなことが学べます
人間学科／密教学科
- 04 未来のお坊さん
- 05 Road Runner 卒業生のいま
- 06 今月のひとこと お大師さまは言いました
密教学科准教授 野田 悟
- 07 最近のできごと
ある日の高野山
- 08 オープンキャンパス・入試日程

大学選びに役立つ

受験生のための情報誌

高野山大学は創立131年、
いざい
異彩あふれる大学です。

2017 SUMMER

人間学科

こんなことが



ワタシが教えています
人間学科 教授
井上ウマラ

「マインドフルネス」
仏教瞑想を学び、ありのままに
知り、思いやる能力を養いましょう。

マインドフルネスは仏教瞑想に起源をもつ心のトレーニング体系です。痛みの緩和に効果を発揮し、うつ病の再発予防において投薬に劣らない効果が検証されたことで第3世代の認知療法の中核技法として取り入れられてきました。脳科学的な研究も進み、企業研修に取り入れるなど大きなブームになってきています。そのマインドフルネスについてわかりやすく学んでゆきます。

講義を受けた後は緊張が和らぎます。自分自身を見直す時間を持てたり、落ち着いて講義に臨めるので、マインドフルネスの楽しさを学びました。固定観念をもたない、大変自由で楽しい先生です。

毎回リラックスできますし、なにより楽しいです。お経を元にした歌は、一度聴いたら耳から離れません。先生の人生経験がとても興味深いです。とても落ち着いた声でお話しされるので、さらにリラックスできるのだと思います。

意識をしながら何かをするということは苦手かな...とっていました。「歩く瞑想」を意識してやってみると、「重く」感じました。これも気づきだと思います。先生の講義で気づくことは多く、また話す声心地よいので、無理せず楽しく学べます。

講義の最初に、みんなの息を合わせるために私が作詞作曲した「三宝帰依の歌」を歌います。その後でパーリ語の原典から訳した「呼吸の16の観察法」を朗読して、15分ほど呼吸を見つめるマインドフルネス瞑想を実践します。ここまでで30分ほどかかりますが、これが毎回行う瞑想のルーティンです。

その後の1時間ほどは、日常生活のなかにマインドフルな心の向け方を応用してゆかためのエクササイズを実践し、その体験の感想を話し合いながら学びを深めてゆきます。人間の器が涵養され、自然にケアし合えるような人間関係が育めるように毎回工夫を凝らしています。マインドフルネスについてこつとした先端的な学びができるのは世界的にも少ないですし、日本では高野山大学だけではないかと思えます。

実際に身体を使うことで瞑想法がよりよく理解できました。先生ご自身の経験や、さまざまな瞑想法を教えてくださいたいですし、理解できないことには一つひとつ丁寧に教えてくださいたいです。

ギターがとても上手な先生です。

色々な気づきがあって楽しいです。最初は「ちょっと変わっているな...」と思ったこともありましたが、とてもよい先生です。

学 生 の 声



とてもよく聞く「マインドフルネス」ですが、ここでは理論と実践、確かなことが学べます。高野山という場所、更に素晴らしい先生の下で学べる機会は貴重です。ぜひみなさんにも受講してほしいです。

密教学科

学べます

ワタシが教えています

学長/密教学科 教授
乾 龍仁



担当授業

「空海の思想入門」

高野山を開かれた弘法大師空海の生涯と思想の概略を学びます。本学の建学精神に関係する学部共通科目で、密教学科だけでなく、人間学科の学生にも必修科目になっています。内容的には空海や密教に関する入門編となる授業です。山内にある伽藍などの歴史的建造物や霊宝館などでも授業も行います。

空海の魅力とは

「お大師さま」といえば……。そうです、空海です。「大師は弘法に奪われ、太閤は秀吉に奪われる」という諺をご存じでしょうか。歴史上に大師号を与えられた高僧は数多くいますが、大師といえれば弘法大師を想い浮かべるのではないのでしょうか。世間で敬称を用いて「お大師さま」と親しみを込めて呼ばれてきたのも、それだけ一般民衆の中に空海を敬慕う気持ちが強かったことを物語っているといつてよいでしょう。

空海は日本の仏教史上においても特別な光を放つ存在でありました。日本の代表的な説話文学の中にもよく登場しますが、全国に残る伝説の多さも聖徳太子を大きく引き離してダントツの二位です。これらの点は、日本仏教の他の宗派の祖師に見られないことでもあります。すなわち、空海、お大師さまは、宗派の枠を越えて親しまれてきた存在であったということなのです。この授業では、その足跡や著作を通して、わが国の思想史上において遺された弘法大師空海の功績を確認し、お大師さまが追い求めたものはなんであったのか、皆さんと一緒に考えてみたいと思っています。



三鉢の松

お大師様は中国から帰国時、唐の明州の浜で「密教を広めるに相応しい地あらばしめたまえ」と祈り、三鉢杵(法具)を日本に向かって投げました。帰国して三鉢杵を探し求めていたお大師様は、やまどのくに大和国で“南山の犬飼”と名乗る獵師に、また紀ノ川のほとりで山人に出会い、この南方の山奥に三鉢杵があると聞きます。二人に導かれ高野の山上にたどり着き、一本の松にかかっていた三鉢杵をみつめました。この地こそ伽藍建立にふさわしいと、お大師様は、この地を譲り受け高野山を開きました。

弘法清水

お大師様がある家で水を乞うと、その家の優しい娘が遠くまで水を汲みにいき差し出しました。その村が水に不自由していることを知ったお大師様が杖で大地をつくると、そこからこんこんと水が湧きでるようになりました。こうしてこれが「弘法清水」と呼ばれるようになり、今でも枯れることがありません。



全国に伝わる大師伝説

弘法も筆のあやまり

お大師様が嵯峨天皇から内裏の南門と応天門の額を書くように命じられ、門に額を打ち付けた後、「應」の字の第一画の点が落ちていたことに気づきました。驚いたお大師様は額に向かって筆を投げ上げ、点を入れて、「應」の字を完成させました。この逸話が元になり「弘法も筆のあやまり」のことわざが生まれました。



足あと隠し

お大師様はある村で、一晚の宿を求めて貧しい老婆の家を訪れました。家には何も食べ物がなく、老婆は悪いこと知りながら、隣家の田畑から稲穂と大根を盗んできました。お大師様は老婆の気持ちを持って、雪を降らせ老婆の足跡を隠しました。それは11月23日のことで、今でもその日には雪が降るといわれています。



松井真史さん

まついまさふみ(僧名:しんし)

文学部密教学科4回生 京都府出身



「お大師様の近くで、学びたかった。お大師様のそばで、人の気持ちを察して、自ら勇気をもって助けにいける僧侶になりたい。」

父が住職である寺で育った。ただ、「お坊さん」を目指したきっかけとして記憶しているのは、小学生のとき。「高野山こども研修会」に参加し、2泊3日で「こぼんさん修行」を体験、お坊さんになりたいと思った。今年四度加行を終えた松井さん。「これまで真剣に意識したり、向き合ってきた人間関係や、上下関係、社会の成り立ちといった成人としての周囲とのかわり方と責任を改めて知りました。加行に入る前に持っていた人生観や、自分の考え方そのものが大きく変わりました。」

4回生の松井さんは、今年の春、円通律寺(真別処)で全100日間の加行を終えた。円通律寺は高野山の表通りから、更に険しい山道を20分ほどわけいった山中にある。周囲をうっそうとした山林に囲まれ、聞こえるのは沢の音や獣と鳥の声のみ。100日間、人工的な音も、寺以外の人の声もきくことはない。そのように隔離された場所で、指導僧や仲間の行者、限られた人数で修行に徹したことは、とても大きかった。「生命について、生き方について、仏道について、人との接し方について。徹底的に考え抜き、体感しようとした、何にも代え難い経験でした。」



こぼんさん修行

修行や勉強だけでなく、趣味のバンド活動にも情熱を注いでいる。「Soul高野山Rock院」という「高野町民の高野町民によるライブイベント」の運営に中核メンバーとして携わる。高野山に住む様々な人同士の交流の場をつくり、高野山を盛り上げようという想いで開催しているこのイベントも今年第3回を迎える。「高野山は小さな街ですが、人との繋がりが強い一方、都会にあるような人間関係による圧迫感もありません。僕はこの街が気に入ってますし、大学に来て、そして高野山で加行を成満できて、本当によかったと思っています。」今年4年間の高野山生活を終え、社会人への一歩を踏み出す松井さん。僧侶として、社会の一員として、限らない伸び幅を持った松井さんを応援していきたい。



Soul高野山Rock院(2016年11月)

高野山に特別な場所があればおしえてください

壇上伽藍と奥之院。後は、九度山町の慈尊院から高野山の入り口にある大門を経て、伽藍まで続く「町石道」です。お遍路さんや高野山を参拝する方も、老若男女一生懸命登ってこられます。ちなみに「慈尊院」は、当時の讃岐(香川県)から、息子の空海にお会おうと遠路はるばるやってきたお大師様の母上ゆかりのお寺です。

どんなアルバイトをしていますか

宿坊で、宿泊のお客様のお食事や寝所のお世話をしているアルバイトをしています。夏場は特に、参拝・宿泊客の方で混み合いますのでお寺も大変忙しくなります。高野山内の宗教行事、例えば春・秋2度開壇している「結縁灌頂」に出仕して、本山職員の方のお手伝いもします。

現在最も力を入れている科目はなんですか

4回生なので演習です。卒業論文に取り組んでいます。それと、漢文です。経典はすべて漢文のまま日本に持ち込まれました。漢文を習うことは、密教を理解する上でなくてはならないことです。

旅行で訪れてみたい場所がありますか

ハワイです。僧侶としても尊敬している父が、若いとき開教師として勤務していたお寺をみてみたいとずっと思っています。

未来のお坊さんに聞きました



こうやくん

どんな僧侶になりたいですか

何ごとにおいても積極的に取り組み、相手の気持ちをくみとれる僧侶です。

高野山や大学の魅力はなんですか

毎月21日の、お大師様に感謝をささげる「報恩日」です。この日大学では午前中法要に参加したあと、お大師様の御廟のある奥之院へ全員で参拝します。奥之院に入ると、御廟の前と、大学の墓碑の前で般若心経を誦経し、真言を唱えます。

学外で活動されていることはありますか

音楽ライブ活動です。毎年11月に開催している「Soul高野山Rock院」運営に携わり、私も出演している一大ライブイベントです。バンド以外にもバイオリンや、紙芝居など音楽に興味のない方も楽しめるイベントです。カレーや焼きそば、お好み焼きも無料で召し上がっていただけるので、ぜひ遊びにきてください。

これまで印象に残ったり、影響を受けた本はありますか

「Beck」です。実在のロックバンドのミュージシャンをモデルにしている漫画です。僕自身がバンド活動をしていることもあり、彼らが音楽活動や人間関係を通して挫折したり、成長したりする過程が、自分に当てはまるようなこともあり、共感を覚えます。

将来挑戦してみたいことはなんですか

若手の教育にも携わってみたいです。先輩や先生方には、大変お世話になりましたから、その分を僕も次の世代にお返ししたいです。

卒業生のいま



ROAD RUNNER

ホラーとミステリのDVDコレクションの前で。



新作を執筆中の三津田さん。



代表作である刀城言耶シリーズ。



最新刊『わざと忌み家を建てて寝む』(中央公論新社)7/19日発売。



学生時代に言語学者にして民俗学者だった金田一京助の故郷を訪ねる。

ミツダシンゾウ 三津田信三さん

昭和61年 文学部人文科学科国文学専攻卒業
ホラーミステリ作家、奈良県出身

編集者として出版社勤務時代、仕事の傍ら執筆していた『ホラー作家の棲む家』が出版され作家としてデビュー。デビュー後も『ホラーミステリ』という特異な分野の作品を意欲的に執筆し続け、2010年、『水魍の如き沈むもの』で第10回本格ミステリ大賞(小説部門)を受賞。2016年、『のぞきめ』が映画化された。好きな言葉は「うつし世はゆめよるの夢こそまこと(江戸川乱歩)」。

「作家になれるとも、なりたいたも思っていませんでした。そんな才能は自分がないと、冷静に判断していたからです。」

一生に一作だけ発表できれば、という夢があり、趣味として小説を書いていた三津田さん。それに近い仕事に就きたいと考え、編集者になる。しかし仕事をしながら書き続けることは決して易しいことではなく、気がつけば30歳目前だった。「これではいけない」と思い、短篇を公募している『本格推理』という文庫の雑誌に、学生時代に同人誌に書いた短篇『霧の館』を改稿して応募したところ、それが選考を通過して本になる。「ただし、素人作家が集まったような本でしたので、それで即デビューというわけにはいきませんでした。」

デビュー作は長篇『ホラー作家の棲む家』(2001年。文庫版は『忌館』と改題)。編集の仕事で付き合いのあったノンフィクション作家が『霧の館』を読んで気に入る、講談社の編集者を紹介してくれたことから、出版のオファーを受けデビューとなる。

三津田さんの執筆スタイルは、事前にプロットをあまり立てずに書きながら考えるため、時に予想もしなかった作品に仕上がることがあるそうだ。作家という仕事をしていて嬉しい、充実していると感じるのは、自分で考えていた以上に上手く小説が書けたときや、その作品が第三者に評価されたとき。反対に、苦しいと感じるときは、自分の構想通りに、または予測を超えた小説が思うように書けないとき、とのこと。

「僕はホラーミステリ作家を名乗っていますが、ホラーとは不条理なもので、ミステリとは合理的なものです。つまり水と油です。それを拙作では、なんとか融合させようと常に試んでいます。先例がないわけではありませんが、僕のようにほぼ全作品で行なっている作家は、おそらく希有でしょう。」

三津田さんは、このように他の作家が書いていないようなスタイルの小説を、これからも世に出していきたいと考えている。

高野山大学に入学した理由は、「とにかく家を出たかった。そのためには家からの通学が絶対に無理な大学を選ぶ必要がある。でも関西から

離れる気はないし、都市部に住むのは嫌だ。…という条件を考えて選んだのが高野山大学でした。僕なりの『出家』だったのかも知れません。」というのも、興味深い。大学時代は、あまり勉強をした記憶はないものの、読書に没頭し、友だち付き合いも濃厚だったそう。

「作家という職業は、いかに多くの体験をしているか、お話を知っているか、が重要です。ですから大学時代の経験は、具体的に挙げることはできませんが、きっと何かに役立っているはずですよ。ちょっと話はずれますが、真冬の夜中に奥之院に行った経験は、なかなか貴重だったと思っています。怖かったから……。」

また、大学の選択や大学生生活が、将来の職業につながる要因になるかと思うか何うと、「その人によって違う、としか答えようがないです。ただ、社会に出る前に色々な経験をするのは、ものすごく大切です。特に感受性が豊かな十代に、社会に出てからではできない経験しておくことは、非常に有意義でしょう。」とのこと。

最後に、将来の夢や、目標設定など真剣に悩んでいる高校生へのメッセージをもらった。「よく『努力は必ず報われる』と言われますが、そんなことはありません。むしろほとんどの人の努力は、あえて言いますが、無駄になります。でも、その努力をしなければ、自分の夢を叶えることは、まずできません。僕が作家になれたのは、そのチャンスを与えてもらったからです。そこまでの積み重ねがなければ、おそらく駄目だったでしょう。ある意味、デビューするのは簡単かもしれません。問題は、そこからプロの作家として続けていけるかどうかです。僕はあるとき執筆中に、本当に唐突に、『どうして自分はこんな風に小説が書けるのだろう』と、疑問に思ったことがあります。でも、すぐに答えが分かりました。これまでに読んできた本や観てきた映画など、つまり僕が接した物語のすべてが、自分の血と肉になっているからだ、ものすごく実感したのです。そういう長年の努力(僕の場合は趣味だったわけですが)があったからこそ、今こうして小説が書けるのだと分かりました。つまりは『努力が報われた』ということでしょうか。」

※本格ミステリ大賞…本格ミステリ作家クラブが主催する推理小説の賞。主な大賞受賞者に、乙一、東野圭吾、有栖川有栖などがいる。

お大師さまは言いました



想山水而擺撥 法老少而終始 (性靈集三・刺賜屏風)

―山水を想つて擺撥し、老少に法り終始す。

解説

筆を揮う時は、自然の山水をイメージして性情を一時開放する意味であり、用筆の原理として、文字に骨あるを老といひ肉あるを少という。元来、東アジアの文化は表意文字である漢字の思想が根幹にあり、永年に渡る筆による記録や表現が中心である。漢字の美の原点は、自然によって育まれたものであり、また書は、点画を肥瘦や骨肉にたとえられ評価されてきた。
(題字―野田悟)

漢字は、現代でも使用されている全世界の文字の中で最古かつ、史上最も文字数の多い文字体系であり、「形」、「音」、「義」の三つの要素で構成されています。

後漢の学者、蔡邕が『九勢』の中で真つ先に提示している主張で次のものがあります。「書は自然に肇まる。自然既に立ちて、陰陽焉に生ず。陰陽既に立ちて形勢尽く。」

彼のこの主張は、古代哲学の中にある「天人合一(天と人、合すれば一なり)」の思想です。このように書は、「尚古」をもって評価され、東洋を中心とする哲学思想が存在します。能書家(著名な書家)が芸術創作を行うには、自然にのっとってそこから学び取る意識が必要で、古人は、「天に対して徒となり、古に対して徒となる(自然に学び、古人に学ぶ)」と語っています。古人が書いた字が美を多く内包しているのも、自然に学んでそこから多くのものを得たからです。

今日まで、人々の美に対する感覚は、一千種を下らないだろうと考えます。各方面の美学者の説明でも、数十種はあるといわれます。その中で、必ず含まれ、かつ最も重要なものが、芸術作品が協調する力強さ、「美」力感です。力感とは運動の象徴であり、生命の具体的現れの一つでもあります。

唐代の孫過庭は『書譜』において、「衆妙(たくさんのだい)のみ。『老子道德経』に使われる言葉)の帰するところは務めて骨気を存す」と述べています。書芸術の「力感」は、「筆画が表現する筆力」、「字形が表現する合力」、「文章が表現する編と章が編み出す線の勢力(いきおいの力感)」の三方面において表現されます。

高野山大学で学ぶ書は、書聖空海の書に対する姿勢や思想です。決して現代風ではなく、純粹に古代に学ぶ意識をもって臨んでほしいと願います。



野田 悟 密教学科准教授

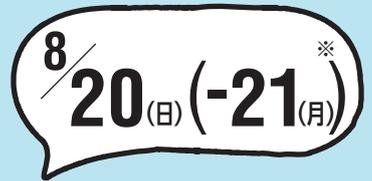
専門:書道・篆刻の実技と理論
担当科目:中国文化特殊講義(説文解字)
漢字I、篆刻I・II、書道史(日本・中国)
密教学演習(空海書学)

お大師さま

弘法大師(空海)は広く人々の信仰をあつめ、敬慕の念と親しみを込めて「お大師さん」「お大師さま」と尊称されています。



オープンキャンパスのご案内



※報恩日特別回、お遠夜ナイトウォーク・宿坊体験、山内ツアー参加希望者募集中!



★難波サテライト教室で開催



高野山大学では毎日がオープンキャンパスです。事前にお申し込みいただければ、月曜日から金曜日までの間、いつでもキャンパス内をご覧になることができます。

さらに上記日程のオープンキャンパスでは、本学ならではのイベントや体験授業などの催しや、より深く本学を知っていただけるよう各種相談会なども開いております。

詳細は大学公式サイトにてご案内致します。

【上記日程のイベント予定】

- 《宝来づくり・胡麻豆腐づくり体験》
- 《模擬講義》《加行道場見学》
- 《茶道部お呈茶》《書道体験》《瞑想体験》
- 《個別相談》など



イベント日程や詳細、またご参加・ご見学希望の方は大学公式サイトでお申し込みいただくか、直接お電話ください。

www.koyasan-u.ac.jp 高野山大学企画課 0736-56-5445

2018年度 入学試験日程

※AO入試には事前エントリーが必要です。

試験種別	出願期間	試験日	合格発表	手続期間	試験科目
AO入試Ⅰ期	2017年8/1(火)～8/21(月)消印有効 エントリー6/15(木)～8/4(金)	9/2(土)	9/8(金)	9/8(金)～9/25(月)	面接
併設校推薦入試	10/16(月)～11/2(木)必着	11/11(土)	11/17(金)	11/17(金)～12/1(金)	面接
指定校制推薦入試	10/16(月)～11/2(木)消印有効	11/11(土)	11/17(金)	11/17(金)～12/1(金)	小論文(50分100点)／面接
寺院後継者特別入試	10/16(月)～11/2(木)消印有効	11/11(土)	11/17(金)	11/17(金)～12/1(金)	小論文(50分100点)／面接
特定入試(書道)	10/16(月)～11/2(木)消印有効	11/11(土)	11/17(金)	11/17(金)～12/1(金)	書道実技(120分200点)／面接
公募制推薦入試 寺院後継者推薦制度含む 高卒認定合格者推薦制度含む	11/1(水)～11/20(月)消印有効	12/2(土)	12/8(金)	12/8(金)～12/21(木)	小論文(50分100点)／面接
AO入試Ⅱ期	11/1(水)～11/20(月)消印有効 エントリー9/15(金)～11/10(金)	12/2(土)	12/8(金)	12/8(金)～12/21(木)	面接
編入学試験(前期)／ 社会人編入学試験(前期)	11/1(水)～11/20(月)消印有効	12/2(土)	12/8(金)	12/8(金)～12/21(木)	小論文(50分100点)／面接
留学生入学試験Ⅰ期	11/1(水)～11/20(月)消印有効	12/2(土)	12/8(金)	12/8(金)～12/21(木)	日本語／面接
別科入試Ⅰ期 密教専修・スピリチュアルケアコース	11/1(水)～11/20(月)消印有効	12/2(土)	12/8(金)	12/8(金)～12/21(木)	試問票／面接
一般入学試験(前期)	2018年1/10(水)～1/29(月)消印有効	2/5(月) 本学・東京・大阪(難波サテライト)	2/9(金)	2/9(金)～2/23(金)	国語総合(50分100点) 小論文・コミュ英語(50分100点)を選択
社会人入学試験	1/10(水)～1/29(月)消印有効	2/5(月)	2/9(金)	2/9(金)～2/23(金)	小論文(50分100点)／面接
留学生入学試験Ⅱ期	1/10(水)～1/29(月)消印有効	2/5(月)	2/9(金)	2/9(金)～2/23(金)	日本語／面接
一般入学試験(中期)	2/13(火)～3/1(木)消印有効 窓口受付は5日午後4時まで	3/6(火)	3/9(金)	3/9(金)～3/23(金)	国語総合(50分100点) 小論文・コミュ英語(50分100点)を選択
編入学試験(後期)／ 社会人編入学試験(後期)	2/13(火)～3/1(木)消印有効 窓口受付は5日午後4時まで	3/6(火) 人間心理編入は難波サテライトで受験	3/9(金)	3/9(金)～3/23(金)	小論文(50分100点)／面接
別科入試Ⅱ期 密教専修・スピリチュアルケアコース	2/13(火)～3/1(木)消印有効 窓口受付は5日午後4時まで	3/6(火)	3/9(金)	3/9(金)～3/23(金)	試問票／面接
一般入学試験(後期)	3/5(月)～3/20(火)必着 窓口受付は3/22午後4時まで可	3/23(金)	3/26(月)	3/26(月)～3/30(金)	国語総合(50分100点) 小論文・コミュ英語(50分100点)を選択